

こうしゅう 市議会広報

バトンタッチ!

43号

2016. 7. 29 発行
山梨県甲州市議会

■特集① 座談会・新議長と語る

P2~

テーマ「男女共同参画を考える」

■特集② 6月定例会レポート 議案の審議結果

P6~

・塩山南小建築主体工事2億1000万円余で契約締結

■議案等議決結果一覧表

P8

■市民フォーラム「夏の楽しみ」

P9

■一般質問 7人の議員が市政を問う!

P10~

■常任委員会レポート

P18~

座談会

平成28年5月27日開催 於：市議会議長室

テーマ・・・男女共同参画を考える

尊重し合い 社会をつくる

本市では、今年4月に男女共同参画推進条例が施行され、市、市民、事業者、自治組織等の責務を明らかにし、男女共同参画社会実現のための基本的理念が定められました。かねてから叫ばれている男女共同参画の推進ですが、明文化されたことで今後の取り組みや課題等を見つめ直すまたとない機会となっております。また、男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、均等に政治・経済・社会などの利益を享受し、共に責任を担う社会を構築するための施策が求められています。今回の座談会では、このような現状を踏まえ、今年2月に議長に就任した矢野義典議長が「男女共同参画を考える」をテーマに、3人の市民の皆さんと意見を交わしました。



地域密着型特別養護老人ホーム
ぶどう畑 施設長

岡 利彦さん
(塩山藤木)



甲州市男女共同参画推進委員会
委員長

佐藤多賀子さん
(大和町日影)



甲州市消防団女性消防隊
隊長

佐野ますみさん
(塩山赤尾)

議長 今回の座談会は「男女共同参画を考える」をテーマに、それぞれのお立場から率直なご意見やご提言を伺いたいと思います。まず始めに皆さんが男女共同参画について感じていることや取り組みについてお聞かせください。

岡 勝沼町の地域密着型特別養護老人ホームぶどう畑に勤務しています。女性が多く働いている職場ですので、それぞれの生活と合った働き方や希望する働き方にどう対応できるか、また介護という仕事は職員が利用者さんをケアしているわけですが、施設長という立場から職員のケアを考えていかなければいけないと思っています。

佐藤 子どもの頃は当時の新興住宅地に住んでいて、夫婦共働きのおじさんが掃除し

たりしているのを見てきました。嫁いでは農家の因習による女性の立場の低さに直面し、また、同世代の人がそれを当たり前だと思っているのに疑問を持ち始めて、男女共同参画推進委員会に入っています。取り組みとしては、例えば子ども達に風船を配るときに、好きな色を選んでもらおう。そうするとピンクとか赤を持っていく男の子もいます。小さなことですが、ちょっとした関わりあいのある人に対して性別で区別しないように心掛けています。

佐野 今日は女性消防隊長として参加させていただいていますが、男女共同参画推進委員でもあります。普段から、何事も自分にできないと決め付けしないで、できる限りいろいろなことに進んで参加するようにしています。



甲州市議会議長

矢野義典 (塩山藤木)

男女が互いに 暮らしやすい

ライフプランに合わせた 働きやすい環境の整備を

議長 女性の社会参画が進んでおり、あらゆる分野において女性の能力発揮や役割への期待が高まっています。仕事や職場における男女共同参画に関してご意見をお聞かせください。

岡 私の職場では、性別による職種の固定化や昇進の違いなどはありません。現在、育児休業や介護休業等による規則が徐々に整備されてきて、男女問わず病気や出産、子育て、育児、介護などについては規則を作って対応できるように考えています。

佐藤 やっぱ職場においてはトップの考え方が大切ですよ。皆が働きやすいように改善していかなければならない。これは女性を優遇するということではなく、男女共に働きやすいというのが一番じゃないかなと思います。

佐野 介護施設などは働き始めてから資格を取らせてもらえるところが多いと聞いたことがあります。

岡 資格を持たずに働き始めても、補助を受けて初任者

研修などを受講し、資格を取ることができるようにしています。

佐藤 トップが社員のライフプランというか、子どもはいつ頃に何人ぐらい欲しいかなどということ把握しておいて、働きやすい環境を整備している会社もあるようです。また、そういった企業の業績が上がっているという事例もあります。

議長 社員を大切に働きやすくしている企業は業績が上がっているというのは希望が持てるデータですね。

女性の社会進出で互いに 協力し合う家庭が増加

議長 皆さんのご家庭ではどのような役割分担がされているのでしょうか。

佐藤 私がアルバイトや農業をしているので、夫が定年を機に洗濯をしてくれるようになりまし。最初はくしゃくしゃのまま干してありましたが、最近私から指導を受ける立場になっています。

佐野 女性の社会進出によ

って共働きの家庭が増えてきましたよね。家庭内の形も変化してきている時代で、きちり役割分担するよりも、お互いに自然に協力し合っている家庭が増えたんじゃないかなと感じています。

岡 食事に関しては、食後にシンクのところへ食器を持っていくぐらいしかしていません。洗濯や掃除は普段あまりやりませんが、孫が来るときは嬉しくて掃除機をかけて待っています。できることはしないといけないのですが、どうしても妻に任せてしまっている部分が多いです。

議長 私も時間があるときは多少手伝いをしています。妻が専業主婦なのでほとんど任せてしまっています。

佐藤 専業主婦も自分の生き方の選択肢で夫婦共に働くのも選択肢ですよ。最近、専業主婦の仕事を年収に換算するといくらかというアンケートに対して最も多い回答が年収ゼロということでした。家族のためにやっているから、無償労働が当たり前だと思ってしまうのは残念です。家事をこなしてくれるから自分も心配なく働けるというふうにお互い感謝できるのが一番いいですよ。

男女共同参画を考える

女性の視点から考える 日頃からの災害対策

議長 5年前の東日本大震災や今年4月に発生した熊本地震など、災害はいつ起こるか分かりません。普段からの災害対策として、女性の視点から必要だと感じることもやはりありますか。

佐藤 避難訓練のときに女性が炊き出しの訓練をしますよね。でもそれだけではなくて、避難所の建物のどこをどう使うかということを考えておく必要があると思います。

岡 今回の熊本地震では女性に対するたぐさんのトラブルがあったようです。長引く避難のストレスに耐えうる措置を準備しておくのは非常に大切だと感じます。

佐野 先日、東日本大震災で被災した方のお話を聞く機会がありました。避難生活が長くなるほど女性や子どもへの配慮が必要になると感じました。やはり女性専用の更衣室やトイレ、下着の干し場などにも配慮してもらえるとありがたいです。また、介護や子育てをされている方が安心して休めるような男女別の

仮眠室なんかがあればいいなと思います。

議長 被災者の中でも健康な方は支援者にもなり得ると思います。避難生活において隣近所を助ける支援者になるというのも非常に重要なことではないでしょうか。

佐藤 被災しても避難所の運営など、ただ待っているだけではなく、男女で協力し合えば少しでもいい方向に行くと思います。

佐野 被災したというと暗いイメージに捉える方もいると思います。全員が被災者で誰かが助けてくれるのを待っているということではなくて、それぞれの自覚の中に「災害にあってもそれを乗り越えていく」という意識を持つことが減災につながるのではないのでしょうか。

地域活動に参加しやすい 家庭環境の構築を

議長 地域活動においても男女の固定的な役割を変える必要があります。女性がさら

に地域活動に参加するためにはどうすればよいでしょうか。

佐野 女性消防隊は結成して3年で、まだ一步一步前進しているところ。いま私達ができることは基盤づくりを着実にやっていって、その中で新たな人材が入隊してくれば良いなという期待を持ちながらがんばっています。少しでも多くの方が入隊できるように体制を整えていきたいと思っています。

岡 最近は河川清掃などに

も多くの女性が参加していますよね。

佐藤 市の関係団体でも女性が増えていくところがあるようです。昔は婦人の団体が活発に活動していましたが、なかなか長続きしませんでした。地域活動などで女性が外に出るには、家のことを全部やってからでないとなりません。ですから、地域の受け入れ体制はもちろん、出て行きやすい家庭環境をつくることも必要だと思います。



男女共同参画推進の一環として、さまざまな活動が行われている
(第9回男女で環になり笑顔のフォーラム)

個人の特性を生かして 男女で支えあう社会に

議長 国では女性が輝く社会づくりを目指していますが、皆さんにとって女性が輝く社会とはどのような社会なのでしょうか。お聞かせください。



座談会当日の様子。それぞれの立場や経験を踏まえ、活発な意見が出された

岡 家庭があるからがんばれるという面もあります。私の職場にいるパートの方に、正職員になつてくれないかという話をすることがあります。確かに子育ては親にとっても子にとつてもかけがえのない時間なので、その人のライフプランというか選択肢を尊重していきたいと考えています。

佐野 男女を問わず一人の人間として認められる社会になればよいですね。職場や家庭、地域の中でも一人の人間としての能力が生かされて、能力次第で可能性を広げていけるような。そうすれば男女共に進歩があるんじゃないかなと思います。

佐藤 難しいですね。例えば形式的にトップダウンで何人管理職にしなさいとかいうことではなく、個人の特性に応じて能力をうまく活用するような世の中になつて、男女共同参画推進なんという言葉がなくなるような社会になればいいなと思います。

議長 本市の男女共同参画

の推進に関して、市や議会に望むことがありますたらお聞かせください。

岡 皆さんからお話があったように、男女がお互いの特性を生かして、支え合えるような社会に向けての政策を実行していただきたいです。

佐藤 審議会や実行委員会などに女性の参加を促していただきたいというのと、女性の意見を聞く機会を多く持つてもらいたいです。特にイベントや子育ての現場などに行つていただいで市民の声を聞いてもらいたいです。

佐野 防災士の資格取得に関する勉強会をぜひ市の主催で開催してほしいです。若い人たちに資格を取得していただいで有事に備えていきたいですね。あとは被災地へ消防隊を派遣してボランティア活動を通して学んできたというのが要望です。

男女共同参画の さらなる推進を図る

議長 これまでさまざまなお意見を伺ってきました。最後になります。各自に求められる役割や目標など、それぞれのお考えをお聞かせください。

岡 単純に男女ひとくくりにする、どうしても女性の負担が増えてしまいます。それぞれが得意なことを受け持つて、お互いに補つていけたらいいですね。

佐藤 第一次甲州フルタイムプランが今年で終わり、第二次プランの作成に入ります。私に求められている役割や目標は今と同じで、身近にある色々なものを男女共同参画の目線で考えて、それをまた推進活動に投げかけたりして、活動を分かりやすく楽しいものにしていきたいです。

佐野 念願だった男女共同参画推進条例ができましたが、できて安心ということではなく、市民の皆さんに浸透していくよう努力していきたいです。女性消防隊としては新しいメンバーの入隊の啓発にこれからも力を入れていきたいです。

議長 本日は実りある座談会を開催することができました。今回、皆さんからいただいた貴重なご意見を持ち帰り、これからの議会活動やまちづくりを生かしながら、さらなる男女共同参画の推進に向けて取り組んでいきたいと考えています。ありがとうございました。

塩山南小 建築主体工事

2億1000万円余で契約締結

平成28年甲州市議会6月定例会は、6月10日から6月29日までの20日間の会期で開かれ、承認案、条例案、各会計の補正予算案など14件の事件について慎重な審議を行いました。
主な議決内容を要約してお伝えします。

条例案など14件を審議

◆甲州市立塩山南小学校大規模改造工事（建築主体工事）請負契約締結については、昭和46年に建設された塩山南小北館普通教室棟の老朽化に伴い、大規模改造工事を行うものです。契約内容は、事後審査型条件付一般競争入札を行い、請負金額約2億1016万円

で、植野興業・石川工務所甲州市立塩山南小学校大規模改造工事（建築主体工事）共同企業体と仮契約を締結するもので、可決しました。
◆甲州市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正は、公職選挙法施行令の一部を改正する政

令が公布、施行されたことに伴い、関係条例について所要の改正を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆甲州市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正は、夏季における職員の福利向上や健康維持、ワーク・ライフ・バランスを図るとともに、山梨県を含め他市の状況を鑑み、特別休暇制度の充実を図るため、関係条例について所要の改正を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正は、子ども



老朽化により大規模改造工事が行われる塩山南小学校北館

も・子育て支援法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、関係条例について所要の改正を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆甲州市市道の路線認定については、甲州市開発行為指導要綱による開発行為に伴い、塩山千野の分譲地進入路を、市道千野46号線

として延長41㍎を路線認定するものです。また、勝沼町下岩崎地区日川左岸管理用道路整備計画に基づき、市道下岩崎45号線として延長717㍎を路線認定するもので、可決しました。

◆神金財産区管理委員に、志村久吉氏（67・塩山上萩原）を補充選任することに同意しました。

※19㍎を参照

※本会議における議決結果等は8㍎を参照

2件の補正予算案を可決

◆平成28年度甲州市一般会計補正予算（第1号）は、59億16万3000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ173億716万3000円としました。主な歳出内容は、**総務費**として空き家等対策事業費等に3874万8000円、**農林水産業費**として果実輸出促進事業費等に1120万7000円、**教育費**として市教育委員会事務局運営費等9

20万8000円を追加するものです。主な歳入内容は、**国庫支出金**に3816万3000円、**県支出金**に780万9000円、**繰越金**に1745万1000円を追加し、**分担金及び負担金**を500万円減額するもので、可決しました。

◆平成28年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算（第1号）は、新商品開発費を新設し、営業外収益に389万8000円、営業費用に465万3000円を追加し、収益的収入を10億3603万6000円、収益的支出を10億2042万2000円とするもので、可決しました。

◆専決処分の承認を求めることについて（甲州市税条例等の一部改正）は、平成28年3月31日に公布された地方税法の一部改正等に伴い、4月1日から施行されるものについて、甲州市税条例、甲州市国民健康保険条例、甲州市都市計画税条例及びその他市税に係る条例に関し、特に緊急に

所要の改正を行う必要があることから、議会を招集する時間的余裕がないため専決処分により制定したもので、承認しました。

議会トピックス

全国市議会議長会から表彰



市議会議員として地方自治の進展に寄与した功績により、古屋久議員（左）が全国市議会議長会から在職15年以上の表彰を受け、6月定例会初日に矢野義典議長から表彰状の伝達が行われました。

広報コンクールで優秀賞を受賞



山梨県広報協会の主催による、平成27年度山梨県広報コンクール「議会広報紙部門（市部）」において、当市議会広報40号が優秀賞を受賞しました。

今後とも読みやすく、分かりやすい編集を心がけ、市民の皆さまに親しまれる広報紙の発行を目指します。



各常任委員会を含め20日間の会期で開催された6月定例会



ぶどうの丘では新商品開発が進められている（新商品開発者と打ち合わせをするぶどうの丘の調理担当者）

議場見学

6月1日にエイズ市中学生訪問団の皆さん、
6月15日に赤尾保育園の園児が議場見学に来て
くれました。



エイズ市中学生訪問団の皆さん



赤尾保育園ゆり組の皆さん

平成28年6月定例会 議案等議決結果一覧表

(賛成=○ 反対=● 退席=△ 欠席=欠) ※矢野義典議長を除く

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	高	廣	黒	相	岡	日	川	中	丸	矢	夏	古	古	平	野	岡	廣	結	
			畑	瀬	川	澤	部	向	口	村	山	野	八	屋	屋	塚	尻	岡	瀬		果
			一	明	武	俊	紀	正	信	勝	国	義	木	久	匡	義	陽	武	宗		
承認案	承認第1号	甲州市税条例等の一部を改正する条例(専決処分)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	承認	
条例案	議案第54号	甲州市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について																		可決	
	議案第55号	甲州市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
	議案第56号	甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例制定について																			
補正予算案	議案第57号	平成28年度甲州市一般会計補正予算(第1号)										議								可決	
	議案第58号	平成28年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
その他の議案	議案第59号	甲州市立塩山南小学校大規模改造工事(建築主体工事)請負契約締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議								可決	
	議案第60号	甲州市市道の路線認定について																			
人事案	議案第61号	神金財産区管理委員の補充選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	同意	
報告事項	報告第1号	平成27年度甲州市一般会計繰越明許費繰越計算書について																			
	報告第2号	平成27年度甲州市介護保険事業特別会計繰越明許費繰越計算書について																			
	報告第3号	平成27年度甲州市一般会計事故繰越し繰越計算書について	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	
	報告第4号	平成27年度甲州市簡易水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書について																			
	報告第5号	甲州市土地開発公社に係る平成28年度事業計画及び会計予算並びに平成27年度事業及び決算に関する書類																			



夏休み

坂本愛子さん（塩山下塩後）

学生の頃は、夏といえば「夏休み」でした。暑くなってくると「もう少して夏休みだ」とワクワクして待ち切れなかったものです。親となった今、夏は大変な季節と変わりました。小学生が毎日家について、「どこか行くよー」「お昼ごはんは何？」と毎日のように催促されます。嫁ぎ先は農家のため忙しく、子供たちとあちこち出掛けられず、申し訳なさでいっぱいです。子供たちは、畑や作業場で大人の邪魔にならないように遊び、時には箱折りなどの手伝いまでしてくれます。そんななか、毎年夏に一度は家族で海水浴へ行きます。子供たちが楽しみにしているこの旅行が、私にとっても夏の一番の楽しみです。



自然の中へ

手塚公彦さん（大和町初鹿野）

子供の頃、夏の楽しみといえばキャンプや登山といった野外活動だった。夏休みに入るとすぐに、地区の子供クラブのキャンプがあり、キャンプファイヤーや飯盒炊さんといった非日常的な体験に大いに心躍らせたものだ。今では少子化や大人の側の都合で、キャンプの形態も変わり、そういった機会そのものも減ってしまったように感じられる。身近に聞く子供の声は、自然との間に距離を生じた様子はなく、虫取りなどは人気で、自然の中で遊ぶことはやはり楽しいようだ。市内には「甲州アルプス」として広く知られるようになった大菩薩連嶺をはじめ、雄大な自然に溢れている。この夏、あの頃の気持ちと共に、夏の楽しみと向き合ってみよう。



魚釣り

後藤寿昭さん（塩山上於曾）

随分、長い間溪流釣りを楽しんできている。2月から9月までが釣りができるシーズンだが、寒さに弱い私は、もっぱら夏の間が個人的な溪流釣りシーズンである。休日には、早起きをして暗いうちから出かけるが、甲州市は私にとって最良の釣り環境を備えている。日川渓谷や一之瀬高橋といった清流が近くにあり、何といっても汚れていないキレイな川で魚釣りが出来るのが喜びを倍増させてくれる。そうした川で夏の暑さを忘れ過ごす時間が夏の楽しみでもあり、至福のひとつになっている。しかし、今は多くの地域で川が汚れ魚も少なくなってきた。甲州市も例外なく放っておけば、その道をたどるだろう。これからも自然を大切に楽しんでいきたい。



夏の私の楽しみ

雨宮愛美さん（勝沼町勝沼）

「勝沼町が今日も最高気温です。」そんなニュースが流れ聞こえてくる。そんな日こそ、体が喜ぶ涼を感じさせてくれるもの。それが私の楽しみ。冬はそれほど食べたくないのに無性に食べたい夏野菜。瑞々しいきゅうりにトマト。葡萄畑の四隅に植えられた色とりどりの花々。畑仕事の疲れを癒してくれる。家に帰りすぐに蚊取線香に火を付ける。その香りにどこかほっとする。子どもの帰りを楽しみに待ちながら時折口にするよく冷えた麦茶。その素朴な味わいが私を虜にさせている。身近にある夏、五感で楽しめる夏。今年もまた暑い夏が来たぞと体に言い聞かせながら、この熱気に負けない様、一踏ん張りしたいと思う。

7人の議員が市政を問う！



1	廣瀬 明弘 議員	政和クラブ	11 ページ
2	日向 正 議員	希望の風	12 ページ
3	中村 勝彦 議員	政和クラブ	13 ページ
4	廣瀬 宗勝 議員	甲輝会	14 ページ
5	相澤 俊行 議員	希望の風	15 ページ
6	平塚 義 議員	甲輝会	16 ページ
7	川口 信子 議員	日本共産党	17 ページ

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。また、6月定例会会議録を市立図書館などでご覧ください。掲載・発行はいずれも9月上旬の予定です。

一 般 質 問

6月定例会では、産業・教育・福祉・防災・環境など市政全般にわたり、6月21日・22日の2日間、一般質問が行われました。それぞれの内容を要約してお伝えします。



廣瀬明弘議員

政和クラブ

問 本市における候補エリアと担当課を問う。
答 環境政策課長 大菩薩嶺、三窪高原のレンゲツツジ生育地、竹森のザゼンソウ生育地、塩の山歴史景観保全地区、大滝不動尊景観保全地区などが候補エリアとして挙げられる。また、

問 昨年度のオレオレ詐欺及び架空請求詐欺の発生状況を問う。
答 総務課長 県内におけるオレオレ詐欺の被害件数は37件で被害金額は90万1千2百円、日下部警察署管内での被害件数は2件で被害金額は400万円であった。



ユネスコエコパーク登録に向け、本市からも多くの候補エリアが挙げられている

問 埼玉、長野、山梨3県の10市町村と県が連携し、ユネスコエコパークへの登録を目指すという取り組みがあるが、その経緯を問う。
答 環境政策課長 今年5月に新たなユネスコエコパークへの登録を目指す登録推進協議会が設立され、登録を目指す地域の名称が甲武信水の森エコパークに決定された。これは県の施策の一つであり、秩父多摩甲斐国立公園の西側を中心とする地域の自然環境の保全と持続可能な利活用を促進し、地域の活性化を目指すものである。

問 担当課は環境政策課である。登録に向けた今後のスケジュールを問う。
答 環境政策課長 平成28年10月末までに文部科学省へ1回目の申請書提出を行い、29年2月頃に2回目の提出を行う。同年3月頃には日本ユネスコ国内委員会への推薦の可否が決定され、その後はユネスコ本部への推薦を目指して取り組みることとなり、30年の登録を目標としている。

問 電子マネー詐欺はコンビニや量販店でカードを購入し、そのカードのID番号を相手に教えるだけで購入した金額を相手に渡してしまうものである。全国
答 総務課長 県民生活センター等の関係機関には問い合わせがあるが、本市にはまだ問い合わせはない。1件当たりが少額のため、諦めてしまうことや気付かない場合があると思われる。

問 電子マネー詐欺はコンビニや量販店でカードを購入し、そのカードのID番号を相手に教えるだけで購入した金額を相手に渡してしまうものである。全国
答 教育総務課長 今年4月に「家庭教育・子育て」Q&Aを市内小中学校の全保護者に配布し、その中でアドバイスを行った。また、学校関係者を対象に学習会を実施した。

A 平成30年の登録を目指す

Q ユネスコエコパーク 登録に向けた取り組みは

※1 ユネスコ(国連教育科学文化機関)が生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的として認定する「生物圏保存地域」の名称。現在、日本国内では屋久島や志賀高原など7地域が登録されている
 ※2 インターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するためのウェブサイトやネットサービスのこと

日向 正議員

希望の風



勝沼・大和地域で使用している可燃ごみ指定袋は、11月から黄色い指定袋に変更される

燃えるごみの減量など、二酸化炭素削減を実現するために、どのような施策を行っていくのか。

答 環境政策課長 資源物の見分け方、出し方等についてさらなる啓蒙を図っていく。

問 可燃ごみの指定袋について、11月からは黄色い指定袋に統一される。現在のこの指定袋の1袋当たりの価格は、45袋が2・6円、30袋が3・3円、15袋が5・3円と、ごみを多く出す方が安価になる価格設定である。そこで、小さい袋の方が安くなる市民のごみ減量の努力に報いる価格設定に変えることはできないか。

答 環境政策課長 慎重に検討していきたい。

問 減少を続ける市税収入に対し、社会保障費は増加し続けているが、これを踏まえて市の財政をどのようにに経営していくのか。

答 財務経営課長 平成33年度までの中長期財政推計では、7年間で1184人が減少すると仮定し、約8730万円の個人市民税の減少を見込んでいる。長期的な財政計画を高精度で策定することはできないが、

研究を進め、まずは10年間を見据えた財政計画の策定に取り組んでいく。

問 貧困世帯の子どもの学習支援について、事業の進捗よく状況を問う。

答 福祉課長 生活困窮者世帯の子ども達に基礎学力を身につけさせ、貧困の連鎖防止を目的とした学習支援事業を始めている。現在3人の対象者世帯から申請書が提出され、福祉課に元教員の学習支援員1人を配置し対応している。

農業用薬剤散布車 税負担は公平か

問 S Sにかかる軽自動車税の納税について、現状と対応を問う。

答 税務課長 S Sは公道走行の有無にかかわらず課税対象である。広報やホームページ等での啓蒙活動により、平成26年度の登録

台数は229台であったが本年度では333台に増加している。

問 S Sにかかる軽自動車税を廃止できないか。

答 税務課長 地方税法上、廃止することはできない。販売店等に協力を求め、公平な賦課徴収に努めたい。

問 指定管理者を指定する際の、地元事業者との継続的な取り引きについての方針を問う。

答 政策秘書課長 指定管理業務に関する協定では、地元事業者との継続的な取り引きについての規定はされていない。

問 農地中間管理機構の活用について、現状を問う。

答 産業振興課長 昨年度の利用実績は65件で10・8畝である。県農政部やJAとの連携を深め、さらなる担い手への農地集積、集約化と耕作放棄地の抑止に努めていきたい。

問 民泊事業の研究開発への対応を問う。

答 産業振興課長 まだ一般家庭が民泊を行うハードルは非常に高く、本市では農業体験を核としたグリーンツーリズムの取り組みを進めている。

※農業用薬剤散布車のことでスピードスプレヤーの略

Q 可燃ごみ指定袋 統一時に価格設定の見直しを

A 慎重に検討していく



中村勝彦議員

政和クラブ

Q 学校給食費 無料化の考えは

A 段階的に進めるよう検証したい

問 学校給食の位置づけと児童・生徒に対する食育の取り組みについて、見解を問う。

答 教育長 学校給食は教育の一環として、心身の健全な育成を目的としている。本市では食育の普及促進が展開されており、塩山北小が文部科学省のスーパースクール事業の実践校に選ばれ、さまざまな食育プログラムを行っている。今後、家庭や地域と連携し、これらのプログラムを市内各学校にも広めていきたい。

問 小・中学校の給食費無料化を求めるが、いかがか。

答 市長 学校給食は食事だけでなく教育という観点からも非常に重要なものである。財政的な問題もあり、すぐ実現するのは難しいが、段階的に進めるよう検証を行い、子育ての助けになるような施策を検討していきたい。

問 学校体育施設を含めた社会体育施設の月曜日開放について、見解を問う。

答 生涯学習課長 現在、各施設は規則によって利用方法等が定められている。また、業務委託や施設の所在地域により管理形態が異なっており、市スポーツ推進審議会、市体育協会、小・中学校校長、近隣住民、利用者などと検討、調整を行い、可能な施設を開放し、スポーツ活動の場と機会の実を進めていきたい。

中山間地域に
定住促進住宅の整備を

問 農業は自宅から畑までの距離が重要であり、本市の基幹産業を考えると、中山間地域に定住促進住宅が必要だと感じる。本市では新規就農や移住に関して多くの事業があり、まち・ひと・しごと創生総合戦略の

中に、移住情報の発信という計画もある。新規就農希望者の移住促進のためには住宅環境を整えることが急務と考えるが、見解を問う。

答 産業振興課長 都市住民の中には、農山村地域に安らぎや自然とのふれあいを求め、農業体験や、実際に農業で生計を立てて定住することを希望する方もいる。本市においても空き家バンク事業等で定住促進施策を進めているほか、農業体験型の住宅や、定住促進住宅の整備について、関係各課と検討を進めている。

問 就農定着支援制度を利用して、一定の期間地域で生活することができれば、周囲とのつながりもでき、

自分で住環境を整えていけると考えているが、いかがか。

答 産業振興課長 現在、就農定着支援制度による研修生、農業支援員、地域おこし協力隊が市内各地で農業を中心とした活動を展開している。新規就農希望者は一定の期間地域に住み、農業の研修を積みながら地域への理解を深め、地域住民は新規就農希望者の人柄を理解し、将来の農業、就農に向けて支援していくという姿勢が必要だと考えている。そのためにも、まずは研修住宅としての農業体験住宅や定住促進住宅を活用した農業体験促進住宅等の整備を検討し、農業者として本市で活躍していただけるよう取り組んでいきたい。



学校給食では食事を通して心身の健全な育成を図っている（学校給食センターでの調理の様子）

廣瀬宗勝議員

甲輝会



全国から寄せられたふるさと納税寄附金の一部は、歴史的財産の維持管理にも充てられる

Q ふるさと納税寄附金

後世に残る事業へ充当を

A 歴史的風致維持向上計画に活用したい

問 ふるさと納税について、制度開始から現在までの寄附総額を問う。

答 政策秘書課長 総額約10億8202万円である。

問 ふるさと納税寄附金の管理運用方法を問う。

答 政策秘書課長 甲州市ふるさと寄附金条例に基づ

き、ふるさと支援基金を設置し管理運用を行っている。

問 後世に何かを残すような事業に寄附金を充当すべきだと考えるが、いかがか。

答 市長 甲州市歴史的風致維持向上計画に基づく事業の財源として活用したい。

問 甲州市子ども・子育て支援事業計画の進捗よく状況を問う。

答 子育て支援課長 本計画は、子ども達の受け入れに関して、施設の確保や質の充実などを図ることを目的としている。今年4月1日現在、保育所、児童クラブともに待機児童がいない状況である。

問 国による保育料軽減制度の内容と本市への影響を問う。

答 子育て支援課長 年収360万円未満相当の多子世帯およびひとり親世帯の保育料軽減を拡充するものである。本市では、総額

約1479万円の保育料が減額となる。

問 児童、生徒の体力向上策を問う。

答 教育長 これまで以上に体育の授業の充実、屋外遊びの奨励、地域の遊びやスポーツ環境の充実等を図り、学校、保護者、地域などと連携して進めていく。

問 学校給食センターの5つのコンセプトである、①安全・安心な給食の提供、②開かれた食育の場として、③環境とエコに配慮、④災害に備えた対応、⑤地産地消を促進し、美味しい給食づくり、について現状を問う。

答 学校給食センター所長 ①は徹底した衛生管理の下で調理を行っている。②はレクチャールームの活用や給食の試食会など、多くの方々にご利用いただいている。③は太陽光発電施設の設置などにより電力消費を抑えている。④は自家発

電機の設置やガスの使用により有事に備えている。⑤は地元生産者やJAなどと連携し、可能な限り県内産のものを提供している。

農産物の輸出促進 成果と今後の課題は

問 農産物の輸出促進に関して、昨年度に全国ブドウ産地協議会が実施した事業の内容を問う。

答 産業振興課長 産地間連携等推進検討会議を3回開催し、具体的な輸出方法の検討などを行った。また、マレーシアのクアラルンプールで開催された見本市にも出店した。

問 甲州ワインの輸出実績と今後の課題を問う。

答 産業振興課長 これまで約4万4000本をヨーロッパに輸出した。まだ世界では広く知られていないため、継続的にプロモーション活動を展開したい。

問 農産物の輸出に関する市長の考えを問う。

答 市長 本年度はブドウだけでなく、モモやワインも含めて海外でトップセールスを行い、強力な事業展開を図っていきたい。

*1 歴史まちづくり法に基づき、本市で策定を目指している計画（平成28年7月29日現在）。市内に所在する歴史的風致の中から核となる文化財を中心とした重点区域を設け、区域内の歴史的風致の維持・向上などを図る
*2 講義や研修を行う部署



相澤俊行議員

希望の風

問 職員の能力開発のために、過去1年間でどのような取り組みをしたのか。

答 総務課長 従来の職場研修、庁内・庁外研修の充実をはじめ、今年1月から3カ月間、自治大学校に1人を派遣した。また、4月から1年間、東京都主税局とメルシャン株式会社それぞれ1人を派遣している。

問 職員採用試験について、試験区別の受験者数、合格者数および倍率を問う。

答 総務課長 昨年度に実施した試験では、行政職の大学卒受験者41人のうち合格者は11人で倍率は3.7倍。行政職の短大卒受験者7人のうち合格者なし。行政職の高校卒受験者6人のうち合格者は2人で倍率は3.0倍。土木職の大学卒受験者1人のうち合格者は1人で倍率1.0倍。学芸員の受験者2人のうち合格者は1人で倍率2.0倍。

保健師の受験者2人のうち合格者は1人で倍率2.0倍。栄養士の受験者4人のうち合格者は1人で倍率4.0倍である。

問 職員採用試験案内では採用予定人数を若干名と記載しているが、具体的な人数を記載すべきではないか。また、過去3年間の試験区別の受験者数、合格者数および倍率を表明できることを提言するが、いかがか。

答 総務課長 今後、何人程度という人数を募集要項に記載したい。また、過去3年間の倍率についてもホームページに掲載していく。

問 昨年度中に学校施設の新構造物の耐震対策が完了したことだが、工事の内容と経費を問う。

答 教育総務課長 市内小中学校18校のうち14校を対象に、屋内運動場非構造部材改修工事を実施し、か



平成28年度の職員採用試験案内では、具体的な採用予定人数が記載された

A 具体的な人数を募集要項に記載する

Q 職員採用試験 採用予定数を明確に

かった費用は約2億2300万円である。主な内容は、照明器具、バスケットゴール等の落下防止や窓ガラスの飛散防止措置などである。

ぶどうの丘事業

経営戦略の早期策定を

問 ぶどうの丘事業について、なぜ、経営戦略の素案を今年4月中に完成することができなかったのか。

答 ぶどうの丘事務局長 改めて施設の状態を分析したところ、修繕すべき箇所が予想以上に多かったため、策定に時間を要している。

問 新たな経営戦略では、数値目標を設定するのか。

答 市長 売上金額や入場者数を算定し、数値目標を設定する。

を設定する。

問 今定例会に、地方創生加速化交付金2500万円を計上した補正予算案が提出されているが、交付金を申請した事業数とその内容を問う。

答 政策秘書課長 甲州市交流移住活性化推進事業と地域特産品のアジア輸出拡大プロジェクトの2事業である。前者は移住情報ポータルサイトの構築や、移住支援コンシェルジュ組織設立などに交付金を活用するもので、後者は、温度管理機能を有するリーフアイコンテナによる多品目同梱包輸出の有効性の検証や、現地バイヤー等と良好な関係を構築する事業などに交付金を活用するものである。

※1 インターネット上のさまざまなサービスや情報を集約して簡単にアクセスできるようにまとめたサイト
 ※2 豊富な知識に基づいて、顧客の要望や相談に対してそれぞれに合った提案をするサービスや職種

平塚 義議員

甲輝会



「四季島」の運行開始に伴い、塩山駅周辺の施設整備等が進められる

Q ぶどうの丘 28年度の修繕計画は

A 工事・修繕で5400万円余を計上している

問 ぶどうの丘の事務分掌を問う。

答 ぶどうの丘事務局長 事業管理者の指揮のもと、総支配人は各部署の人員調整や営業活動等を、支配人は総務関係の事務全般を行い、副支配人は総支配人、支配人を補佐する役割である。

問 営業担当設置後の成果を問う。

答 ぶどうの丘事務局長 3月から5月にかけて旅行社等とのツアー企画部署約90社に営業活動を行い、今年春から秋にかけて7000人超の予約をいただいた。

問 ぶどうの丘の修繕計画について、内容を問う。

答 ぶどうの丘事務局長 昨年度は、地下ワインカーヴ漏水改修工事等で約2492万円、修繕は、温泉ラウンジのエアコン修繕等で約2076万円であった。本年度の予定は、宿泊棟およびワイン文化館3階レストラン空調設備改修工事に約2200万円、修繕は噴水広場水路修繕等に約3205万円を計上している。

問 昨年度と本年度のこれまでの営業成績を問う。

答 ぶどうの丘事務局長 昨年度は宿泊者数1万5422人で営業利益は約1

812万円であった。本年度4月は宿泊者数1305人、事業収益は約8123万円、5月は宿泊者数1297人、事業収益は約7292万円である。

問 ぶどうの丘の経営戦略未策定の理由として、未だにさまざまな調査をしているとのことだが、PFIを提案した際に調査は終わっているのではないか。

答 市長 その当時の経営状態の調査を行ったもので、経営戦略に関する調査を行ったわけではない。

四季島の運行開始に向け施設整備等を進める

問 「トランススイート四季島」の詳細と塩山駅改修計画について問う。

答 政策秘書課長 運行日程と旅行代金以外は公表されていないが、「四季島」の塩山駅受け入れについて、駅前広場や施設の改善などハードの整備にも取り組んでいく。

問 峡東ワインリゾート構想および世界農業遺産登録の詳細を問う。

答 産業振興課長 前者は、温泉旅館に泊まりながらワイン産地をめぐる滞在型の観光を目指すものである。後者は、日本の代表的な果樹地帯である峡東地域の登録認定に向け取り組みことで、地域活性化等を図るものである。

問 公共施設等総合管理計画および固定資産台帳整備の現状を問う。

答 財務経営課長 平成26年度に白書を作成し、その後2カ年で公共施設等総合管理計画を策定する。固定資産台帳については統一基準による財務書類作成に向け準備を進めている。

問 簡易水道、下水道、ぶどうの丘の固定資産台帳は整備されているのか。

答 財務経営課長 下水道および簡易水道事業は、それぞれ整備を進めている。

答 ぶどうの丘事務局長 ぶどうの丘で所有している施設についても既に整備している。

※1 民間の資金や経営能力等を活用し、公共施設等の設計、建設維持管理、運営を一体的に行う手法
 ※2 J R東日本が平成29年5月から運行開始する豪華寝台列車



川口信子議員

日本共産党

Q 地震被害想定の見直しを
A 市防災計画を改定していく

問 今回の熊本地震を教訓とし、最悪の事態を想定した被害予測の見直しが必要だと考えるが、いかがか。

答 総務課長 本市は南海トラフ地震発生の際、著しい被害が生じる恐れがある防災対策推進地域に指定されている。現在、甲州市域防災計画において、起きてはならない最悪の事態として約30項目を想定しているが、今後も国や県から情報を得るなかで、適宜改定していきたい。

問 公共施設や道路、橋りょうなどのインフラの耐震化について、現状を問う。

答 総務課長 学校校舎は平成25年度、屋内運動場は昨年度に耐震化工事が終了している。市指定の避難所である地区公民館や市民文化会館等は新耐震基準に基づいて建設されている。水道施設は、老朽管の更新や新設工事の際に、耐震性

を十分考慮しながら管路整備を行っている。市道は、昨年度から5年に一度の法定点検を実施しながら、耐震性能の向上を図っていく。また、橋りょうは、市管理の311橋のうち150橋で耐震基準値不足や修繕が必要であるが、緊急な修繕を要するものではないため、予防保全的な修繕を今後行っていく。

子どもがまな支援策で子どもの学習をサポート

問 子どもの貧困対策について、市と県が連携して支援を行う必要があると考えるが、見解を問う。

答 子育て支援課長 県では、やまなし子ども貧困対策推進計画を今年3月に策定した。現在、本市においては、児童扶養手当の支給などの経済的な支援、教育の支援、保護者に対する



多くの利用者から好評を得ている学力向上フォローアップ事業の様子

就労支援などを行っている。今後も関係機関相互の連携のもとに取り組んでいく。

問 子どもの学習支援について、学力向上フォローアップ事業の現状と成果を問う。

答 教育総務課長 昨年度は小学校1年生から6年生までを対象とした学習支援を24回実施し、延べ3479人が参加した。参加者や保護者へアンケートを実施した結果「勉強が楽しくなった」「また来年も参加させたい」との前向きな回答を得ることができた。

問 就学援助の条例化や援助費目を追加する考えはあるのか。また、就学援助の支給を入学時に間に合わせることはできないのか。

答 教育総務課長 条例化や援助費目の追加は今後研究していく。また、入学前の支給についても調査研究していきたい。

問 保育所と保育士の現状を問う。また、病児・病後児保育の実施状況を問う。

答 子育て支援課長 待機児童はおらず、園児に対する保育士数は充足されている。現在、千野保育園で病後児保育は実施しているが、病児保育の実施はない。

問 後期高齢者医療制度について、本市の現状を問う。

答 国保年金課長 平成26年度の決算状況では、被保険者数が5687人で1人当たりの年間医療費が83万2292円で、県平均を下回っている。

総務

市職員の夏季休暇

最大5日間取得可能に

総務常任委員会を6月27日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■甲州市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

問 職員の夏季休暇日数が3日間から5日間に増えるが、業務は滞りなく進められるのか。

答 総務課長 平日に休暇を取得した職員分の業務は、他の職員で協力し合うなど体制は整っている。

■甲州市の議会の議員及

び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

問 公職選挙法の改正により選挙費用はどのように変わるのか。

答 総務課長 市長選挙では候補者1人につき2万192円、市議会議員選挙では候補者1人につき1万6832円の増額となる。

■平成28年度甲州市一般会計補正予算(第1号)

問 塩山北小の「スーパ―食育スクール事業」は他校へも拡大できないのか。

答 財務経営課長 今年1年実施し、事業の成果を見ながら他校に広めていくか検討する。

問 松里中の「学力向上アクティブ・ラーニング事業」について、事業費の上乗せは考えているのか。

答 財務経営課長 事務費であるため上乗せは計上していない。

問 ふるさと納税に係る経費はいくらか。

答 政策秘書課長 合計約3億1400万円である。

問 中山間地域への移住

を考えていただきたいが、いかがか。

答 政策秘書課長 市の施設を改造して、お話し居住に使えるところがあれば検討していく。

問 地籍管理事業費の内容を問う。

答 管財課長 塩山奥野田で法定外公共物の地図と現地が異なっており、訂正するための費用である。

総務常任委員会

◎岡部紀久雄 ○相澤俊行
岡 武男 矢野義典
丸山国一 中村勝彦



文部科学省のスーパー食育スクールに指定された塩山北小学校の給食風景

教育民生

保育施設の利用者負担

1400万円余を減額

教育民生常任委員会を6月24日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正

問 改正によりどの程度の軽減規模になるのか。

答 子育て支援課長 多子世帯は対象人員215人

で約1100万円が、ひとり親世帯は対象人員63人で約340万円の保育料がそれぞれ減額となる。

■平成28年度甲州市一般会計補正予算(第1号)

問 学力向上フオローアップ事業において補修指導を行うとのことだが、詳細

を問う。

答 教育総務課長 当初予算に計上し事業を始めたが、県の補助事業を検討したところ、補助対象となることが判明し、県から3分の2の補助を受けた。昨年までは市の予算のみであり、中学生を対象に実施できな



保育料の減額要件緩和により、多子世帯の負担が軽減された

地方創生加速化交付金を活用し

農産物の輸出を促進

建設経済常任委員会を6月24日に開催しました。

主な審査内容を要約してお伝えします。

■平成28年度甲州市一般会計補正予算(第1号)

問 地方創生加速化交付金2500万円のうち、900万円が農業振興費に充てられているが、交付金の用途を問う。

答 産業振興課長 職員の旅費を除いた委託料、役員費、報償費、需用費等である。

問 旅費に約106万円

計上されているが、内容を問う。

答 産業振興課長 マレーシアへの旅費2人分で50万円、香港への旅費2人分で30万円である。また、現地の交通費10万円、残りは国内旅費である。

問 シヤインマスカットの輸出について、現地住民が購入可能な金額はいくらなのか。

答 産業振興課長 アンケートを実施したが、1房3000円ならぜひ買いたい、5000円では少し高

い、5000円では少し高

かったが、長期休暇中には実施可能となり、回数等を拡充して取り組んでいく。

問 学力を支える食育推進事業について、内容を問う。

答 教育総務課長 食育を通じて健康な身体づくりや行動習慣を身につける事業である。

■甲州市立塩山南小学校大規模改造工事(建築主体工事)請負契約締結について

問 契約方法に事後審査型条件付一般競争入札とあるが、内容を問う。

答 管財課長 一般競争入札であるが、入札後に契約金の低い方から順位をつけて、1位から順に審査を行い、添付書類等を確認して妥当かどうか事後に審査をする方法である。

問 仮設校舎のリース料8000万円について、具

答 ぶどうの丘事務局長 モモ、ブドウ、スモモ、ころ柿を使ったパフェのような冷菓を予定しており、レストランでの提供を目指して開発を進めていく。

問 3品を開発するために400万円以上かけるのか。

体的な内容を問う。

答 教育総務課長 学習環境を考えエアコン設置を行う。また、工事終了後は解体して平地に戻すが、耐震の基礎を作ってから建設しないと許可が下りないため、その分費用がかかる。

教育民生常任委員会

◎高畑一幸 ○川口信子
平塚 義 古屋匡三
古屋 久

答 産業振興課長 7、8品を作成し、その中から3品を選定するため、目に見えない部分の仕事が多い。

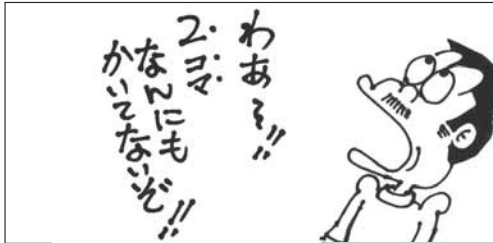
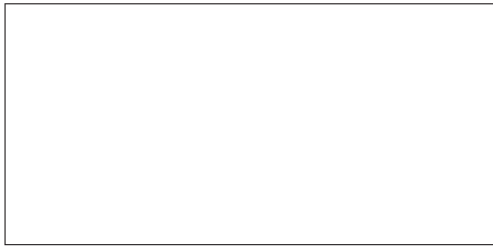
建設経済常任委員会
◎黒川武雄 ○野尻陽子
廣瀬宗勝 夏八木盛男
日向 正 廣瀬明弘



国内のみならず、海外においても人気の高いシャインマスカット



No. 40 「夏休み (なつやすみ)」 作・三森 清



表紙の写真



塩山南小学校では、6月4日に第61回大運動会が開催されました。運動会のクライマックスでは、大勢の観客が見守るなか各学年代表者によるリレーが行われ、ゴールを目指して懸命に走る姿に大きな歓声が上がっていました。

市議会を傍聴してみませんか

次回の9月定例会は、以下のとおり開催を予定しています。市議会はどこでも傍聴できますので、ぜひ議会議場（市役所本庁舎3階）へお出かけください。

●9月定例会の開催予定

- 8月31日(水) 午前10時～ 本会議（開会）
- 9月 9日(金) 午前10時～ 本会議（一般質問）
- 12日(月) 午前10時～ 本会議（一般質問）
- 14日(水) 午前10時～ 常任委員会（教育民生、建設経済）
- 15日(木) 午前10時～ 常任委員会（総務）
- 20日(火) 午前10時～ 決算審査特別委員会
- 21日(水) 午前10時～ 決算審査特別委員会
- 23日(金) 午前10時～ 決算審査特別委員会
- 26日(月) 午前10時～ 決算審査特別委員会
- 28日(水) 午前10時～ 本会議（閉会）

※会期の日程は、定例会招集告示後の議会運営委員会で正式に決定しますので、決まり次第、市ホームページなどでご案内します。なお、傍聴席は本会議34席、委員会16席（記者席を含む）となっています。ご不明な点については、議会事務局までお問合せください。

■お問合せ

甲州市議会事務局 TEL 32-2111 内線331



輝く甲州市民



清原 美香 さん

塩山千野（45歳）

第36回山梨マスタース
陸上選手権大会（W45
の部）60mと100m
で県新記録を樹立（60
m：8秒51、100m：
13秒73）

甲州市ホームページで 市議会本会議の会議録が検索できます。

甲州市ホームページのトップ画面上の「甲州市議会」をクリックし、続いて「会議録の検索と閲覧」をクリックしてください。

こちら編集室

■欧州連合（EU）からの離脱を決めた英国民投票の結果は、現地の有権者だけでなく世界中の人が驚かせました。ひとつの国の国民投票結果が国際情勢にまで影響を与える可能性があることを、これほど劇的に示したことは過去に例がないと思われれます。

■どの候補や政党を選ぶかで、世界をも変え得るの決して無力ではないことを信じて、今後も10代の有権者の皆さんが投票所に行かれることを期待しています。私たちも「議会広報」が皆さんにご愛読いただけるよう、努力してまいります。（相）

■議会広報編集委員会

- 編集委員長 矢野 義典
- 副委員長 日向 正
- 委員 相澤 俊行
- 委員 廣瀬 宗勝
- 委員 古屋 匡三
- 委員 古屋 盛久
- 委員 夏八木 一幸
- 委員 高畑 勝彦
- 委員 中村 彦彦